

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	自身の意思で積極的に歩行運動される方が少なく、体力低下が見られる。	自ら進んで、フロア内を歩いたり、お手伝いができる。	時候のよい時はホーム周辺を日常的に散歩する。また個別にスクワットや足上げなどリハビリを行うよう声かけを行う。	12ヶ月
2	38	認知症の進行のため、無気力にならないようにする。	習字、編み物、料理など意欲的に取り組むことができる。	レクリエーション係りを中心に、家族や生活歴を再度情報収集し、興味が持てるよう声かけ、援助に努める。	12ヶ月
3		行事への家族の参加が少ない。	面会時にご家族に参加してもらえるようにする。	日頃からご家族と積極的にコミュニケーションをとるように心がけ、困ったことや、今後のケアについて相談できるようにし、面会のときなどに行事参加についてよく説明し、理解を得るようにお話していくようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。